

開催日 2009年10月29日
開催場所 「いわき市労働福祉会館」

労福協・連合共催「研修会」開催

講師に加藤和雄氏 組合員90名が参加

「食と健康」をテーマに雑穀米の試食も行う

10月29日(木)18時よりいわき市労働福祉会館においていわき地区連合会・いわき地区労福協共催による研修会が開催された。主催者を代表し、大和田副議長が「中国から伝わった医食同源という言葉があるように、本日の研修会をきっかけに食事と健康には気をつけて下さい」と挨拶した。

講師の東北農政局福島農政事務所、加藤和雄氏より「食と健康について」のテーマで分かりやすくご講演をいただいた。グループに分かれて、ひえ・あわなど18種類の雑穀のサンプル当てクイズを行ったあと、参加者全員で体に良いとされる雑穀米の試食も行い、どんなものかを味わった。初めて食べる参加者も多くいろいろな感想が聞かれた。

試食を行うなど今までにない研修会の内容は好評をはくし、参加者全員に「十八雑穀」がプレゼントされた。

研修会開催にあたり各労組の皆さんに大変お世話になりました。



熱心に聞き入る参加者



講演する加藤和雄氏

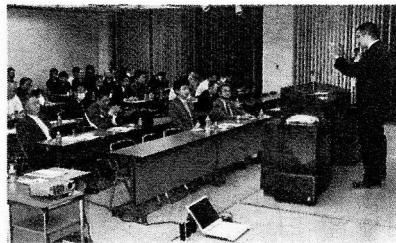


雑穀米の試食をする参加者

健康と食の現状学ぶ

食育テーマに研修会

加藤管理官（右）の講演を聴く労組関係者



大和田武地区連合副議長・地区労福協副会長が「食生活を見直し健康づくりに役立てる機会にしてほしい」とあいさつした。

福島農政事務所地域 第三課の加藤和雄農政

業務管理官(食育担当)
が「食」健康について

が「身の側面」、「心の側面」の演題で講演。食育基本法の概要、用食又食

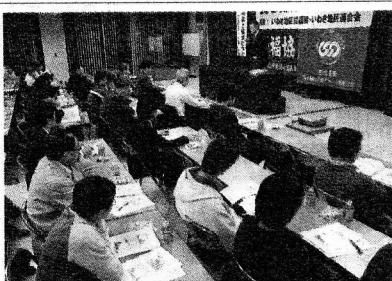
本法の概要 朝食欠食率、食事バランスガイ

食と健康テーマ
労組関係者研修
地区連合など

毎年開いており今年は「食と健康」をテーマに取り上げた。各労働組合の組合員ら約百人が参加した。

本法の概要、朝食欠食の演題で講演。食育基率、食事バランスガイドなどについて紹介した。古代米・雑穀入りの新米の試食もあつた。

理解を深めた。



健康と食について学ぶ参加者

加盟組合などから約110人が参加。福島農政事務所地域第3課の加藤和雄さん（農政業務管理官）が講師を務め、朝食の欠食率が高い傾向にあることや食料自給率、肥満の現状などを説明した。研修会では古代米（黒米）、雑穀入り米などの試食も行われた。

2009-11-3 福島民友